



# 地域おこし協力隊通信 vol.10

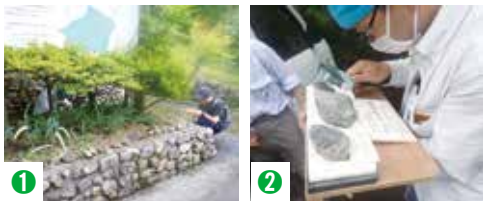
農林水産課農業振興係

Tel 0855 (52) 7493



## 日本の貴重なコケの森 ～自然環境を守るために～

江津市苔プロジェクト  
推進コーディネーター  
おのやま ゆう  
小野山 優



① コケの専門家に調査をしてもらい、看板下やトイレの裏まで徹底的に調べました。② 桜江町大貫「小さな自然館」の反田さんに観音滝の岩石について解説をしてもらいました。土地の歴史を知ること、コケをより深く理解することができます。

コケに関するさまざまな分野の研究者、専門家、アマチュアなどのコケ愛好家が集う学会です。毎年大会を開き、研究発表や講習会、総会、野外観察会などを行っています。51回目を迎える今年の大会は江津市で開催します。下記のトークイベントのみ一般参加が可能です。

### 日本蘚苔類学会とは

コケの貴重な種や多くの種を育む場所を「日本の貴重なコケの森」として日本蘚苔類学会が選定しています。コケの貴重性や重要性を知ってもらうことにより、自然環境を守ることに繋がっていきます。観音滝をはじめとした江津市の豊かなコケの森も選定を目指しています。

### 日本の貴重なコケの森

## 公開トークイベント ～自然環境に配慮した「持続可能なコケ栽培」に向けて～

コケは以前より園芸資材や盆栽などで活用され、近年では生活に癒しを与えてくれるコケテラリウムの人気が高まっています。

しかしコケの流通量が増えるほど、自然のコケの採取や乱獲が懸念されます。コケの活用には、高度な採取技術やルールが必要です。江津市はコケ栽培を通してこの課題に取り組むことが、自然環境の保全に繋がると考えています。

今回のトークイベントでは、コケの栽培家の取り組みや、緑化の専門家による緑化の取り組み事例について紹介します。会場の皆さんと一緒に意見交換を行いながら、コケの持続可能な利活用のあるべき姿について考えていきます。

◎日時 8月5日(金) 午後3時30分～5時

◎参加費 無料

◎定員 70人程度 ※申し込み不要

◎会場 市役所本庁舎2階多目的ホール

※席は限りがありますのでお早めにお越しください。

<ゲストスピーカー>

梶見 聡(日興建材代表取締役、江津苔生産者の会会長)

白石 達也(城東社中代表)

こけみざわ ゆうき(西予苔園代表)

小宅 由似(香川大学 創造工学部助教)

<司会>

藤井 久子(ライター・編集者)

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては中止になることがあります。